

は じ め に

このたび年報第4号を発行する運びとなりました。

昭和50年度は、春に「郷土の名刀展」、夏に「鳥取の明治風俗展」、秋に「鐵齋展」と3回の特別展を実施したほか、常設展の充実をはじめ博物館講座・映写会・見学会・採集会等の教育普及活動、或は資料の収集、研究調査等館活動に努力してまいりました。

とりわけ本年度は、文部省の委嘱を受けて「博物館活動振興方策について」の調査研究を続けており、その中で児童・生徒、一般県民、学校・社会教育関係者を対象に意見を聞く会或はアンケート調査を実施して、館活動に対するきめこまかな改善策を見出すこととしております。

私共はこの調査研究の結果を参考として、館活動を伸展させ「親しまれる博物館」づくりにさらに努力したいと考えております。

終りに、当館に寄せられた県民はじめ関係機関の御指導と御援助に対し深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層の御支援を下さるようお願いいたします。

昭和51年10月

館 長 木 代 彰